

音楽科 授業改善推進プラン

1 児童の実態（課題）

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
<ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせて体を動かしたり、歌ったりすることを楽しんでいる。 ・まだ打楽器や鍵盤ハーモニカの扱い方が身に付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びや歌うことを楽しんでいる。歌唱としてきれいな音色で、音程に気をつけて歌うことは課題が残る。器楽演奏では、演奏の仕方がまだ身に付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍を揃えて手拍子を打つことはよくできるが、音の響きを感じ取って歌ったり、工夫して表現したりすることに課題が残る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍に合わせて手拍子を打ったり、音を聴いて歌ったりすることができるようになってきた。リコーダーの技能に課題がある。 ・一人一人がもっと自信をもって活動できるようにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やる気が非常にある。歌唱や拍を合わせてリズムを打つことは上手だが、自分の音に向き合うのが苦手な子が多く、リコーダーの技能がやや低い。「こんな音を吹きたい。」という想いや、正しい音程を取れているのかを一人一人が理解する力を身に付けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌声やリコーダーの音色が優しく、美しい。フレーズのまとまりを感じて歌うということ、強弱の違いでの身体の使い方をもう少し意識させたい。鑑賞では音色の違いや構成などに気付き、言語化できるようにしたい。

2 課題や授業の改善策

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・打楽器の扱い方や、鍵盤ハーモニカの指使いやタンギングに気を付けて、演奏できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音符や休符の意味を覚え、リズム打ちができるようにする。 ・姿勢を整えて、音の高さに気をつけて歌えるようにする。 ・打楽器、鍵盤ハーモニカの演奏の仕方を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの基礎的な姿勢・技能を身に付ける。 ・音の高さを感じ取り、音程を意識して歌ったり演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の高さを理解し、音程を意識し、歌ったり、指使いに気を付けて演奏したりすることができるように、繰り返し習得させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音をよく聴いて、音程に気を付けながら歌ったり、指使いに気を付けて、演奏したりすることができるように繰り返し演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各声部の歌声や楽器、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて歌うようにする。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音の大小や強弱に気を付けて聴いたり、演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様子を思い浮かべて、歌い方や演奏の仕方を工夫できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さを理解し、音色の違いや様子を感じて聴いたり、演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さを理解し、音色の違いや様子を感じて思いや意図をもち、音楽を聴いたり、演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さ、音色の違いや様子を感じて、表現に対する思いや意図をもつことや曲や演奏のよさを見出しながら聴いたり、演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴にふさわしい表現を工夫しどのように表現するかについて、思いや意図をもたせるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・遊び歌や体を動かす活動など、遊びの要素を含んだ活動で意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びや友達と音を合わせる活動を通して、楽しみながら意欲的に取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、友達と拍に合わせて演奏ができることの気持ちよさを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、友達と拍に合わせて音の重なりを感じ、演奏する気持ちよさを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむようにする。

※太枠内は、特に重視する内容